作成日：2021年4月16日

**●●●●事業計画書**

**株式会社●●**

**１．補助事業の具体的内容**

1. 事業再構築要件について

【事業再構築の類型】**※「事業再構築の定義」から選んで記載（新分野展開・事業転換・業種転換・業態転換・事業再編）。以下は、業種転換の場合の記載例です。「電子申請入力項目」のP.6に従って入力してください。**

* 1. 製品等の新規性要件

Ⅰ.現在に至るまで、当社が---業を営んだことはない。

II.現在主要な事業として営んでいる--業に関しては、主に委託工場にて--を製造し、外部倉庫にて保管し、----宛てに販売している。新規事業開始のため、---を行う。

III.--業から--サービスへの移行であり、定量的に性能および効能が異なる。

* 1. 市場の新規性要件

--業と、--業とは相関性が低く、--業の開始そのものが--業の売上の代替となり、売り上げ減少の要因となることは考えにくい。

* 1. 売上高構成比要件

現在の事業である--業と新規に開始する--（--事業）とは日本標準産業分類の大分類ベースで異なる分類となっている。また、計画終了時の売上高比率は既存事業××%、新規事業××%となることを見込む。

1. 具体的な取り組みの内容
	1. 現状の事業の状況

Ⅰ．現在の事業の内容

----

Ⅱ．現状の事業の強み・弱み

-----が強みである。

一方で、資金力が限定的であることから--------弱みである。

Ⅲ．機会・脅威

前述の通り、-----機会を得た。

一方で、脅威としては競合他社は資金の潤沢な大企業が多く、----が挙げられる。

Ⅳ．事業再構築の必要性

-----が難しい状況となっている。

また、-----ネット販売に移行することも難しい状況にある。

かかる事情から、今般、事業再構築の必要性が生じた。

Ⅴ．事業再構築の具体的内容

**a.提供する製品・サービス：----**

・----（製品・サービスの概要）

・（製品・サービスの説明）

・（目的）

・（機能）

**b.事業概要（記載例）**

・メインターゲット

・特色

・差別化、特徴など

**ｃ：集客方法・戦略（記載例）**

・--月頃より----向けセミナーを行い、---へのチラシ配布等にて告知を進める

・並行して----への説明・営業

・エリアを限定したデジタルマーケティングによる集客

・---開催

・集客用ウェブサイトへの有償掲載

* 1. 応募申請する枠と事業再構築の類型（記載例）

緊急事態宣言特別枠

業種転換

* 1. 補助事業を行うことによる他者、既存事業との差別化、競争力強化が実現するか
	2. 既存事業の縮小・廃止に伴う解雇

**２．将来の展望（事業化に向けて想定している市場および期待される効果）**

（１）本事業の成果が寄与する具体的なユーザー、マーケットおよび市場規模等

----

（２）課題、リスクの所在とその解決方法

----

（３）事業化見込みについての目標時期

----

**３．本事業で取得する主な資産**

**４．収益計画**

（１）本事業の実施体制、スケジュール、資金調達計画等について

①実施体制（組織図）

②スケジュール

③資金調達計画　　　　　　　　　　　　単位:千円

④利益計画

【前提条件】

Ⅰ.売上高：

Ⅱ.給与金額

Ⅲ.初年度/次年度顧客推移並びに人員配置

【初年度、次年度月次損益計算書】

以上